

6月は「環境月間」です

身近なことから
はじめましょう

節電に
ご協力ください

環境問題は、私たち一人ひとりに課せられた身近な問題であり、また、とても大切な問題です。

特に問題とされているのは、温室効果ガスが大量に増えたことによる「地球温暖化問題」です。

家庭から出る温室効果ガスの量は年々増加しており、気温の上昇を抑えるには、私たちが日頃の生活でどれだけ温室効果ガスを出さないようにできるにかかっています。

例えば、エネルギーを効率的に使って消費量を節約する「省エネルギー製品」に換えることで、環境への負担が少なく、地球温暖化防止に役立ちます。

今年の夏は、震災の影響により電力不足となる可能性があるため、一般家庭でも取り組むことができる節電対策を紹介しましょう。

町民の皆様には節電に対するご理解・ご協力をお願いします。

空調設備

・冷房の温度は28℃に設定する

・空調のフィルタを清掃する

冷蔵庫

・庫内の温度調節をする

・詰め込みすぎない

・無駄な開閉をしない

家電

・使用しない家電のコンセントを抜き、待機電力を削減する

その他

・グリーンカーテンを設置する
・白熱球をLED電球または電球型蛍光灯ランプに交換する

家庭でできる省エネのポイント

エアコン



年間約13.7kgのCO₂削減
年間で約670円の節約

冷房28℃

冷房時の室温は28℃を目安に

冷蔵庫

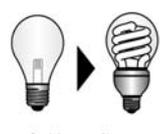


年間約47.9kgのCO₂削減
年間で約2,320円の節約

適切温度

冷蔵庫の設定温度を適切にし、ものを詰め込みすぎない

照明機器



年間約38.1kgのCO₂削減
年間で約1,850円の節約

白熱電球を電球型蛍光灯ランプに取り替える

電気ポット



年間約48.7kgのCO₂削減
年間で約2,360円の節約

長時間使用しないときはプラグを抜く

グリーンカーテンの活用



ゴーヤやあさがおを利用して、自然のカーテンをつくることにより室温が約2~3度低くなります

出典：(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」等

役場での
取り組みについて

グリーンカーテンを設置します



グリーンカーテンとは、ヘチマやゴーヤ、あさがおなどのつる性の植物を植え、窓の外をつるで覆うことで、夏の日差しを和らげ、室温の上昇を抑える効果があるといわれています。

クールビズを実施しています

通常、クールビズは、6月から9月末の間、軽装（ノーネクタイ等）で業務を行っておりましたが、国の「節電ビズ」の実施を受け、町も5月から10月末まで軽装（ノーネクタイ等）により業務を行なっています。

お問い合わせ
建設環境課 生活環境G
☎(84)3618